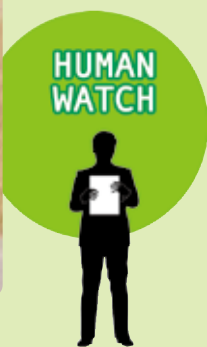




輝く
90
三郷町野井
今野大喜君
15歳



中部運動記者クラブが表彰 ゴルフに魅了されて

毎朝5時のランニングを行い、毎晩9時まで練習に励む今野大喜君。2月に、愛知、岐阜、三重県の新聞社・放送局で構成する中部運動記者クラブゴルフ分科会は、今野君を2011年度優秀選手に表彰した。昨年の中部ジュニア選手権（男子12〜14歳の部）で優勝するなど、一年を通しての活躍が評価された。ゴルフを始めた切っ掛けは祖父に練習場へ連れて行ってもらったこと。小学生のときは、野球に熱中。キャッチャーでキャプテンを任されていた。ゴルフは中学生になってから始めた。野球より楽しかった。祖父から基礎を教わり、下手なりに3年間がむしゃらに練習した。「気付いたらハンディキャップが0になっていった」と振り返る。得意なショットはドライバー。今の飛距離は280ヤードほど。「打球が曲がってもクラブを振り切る。プレーに満足せず、自分がうまいと思わない」よう心掛けている。ゴルフ

「ゴルフでは、大人や年下の選手、年配の方と接し、プレーだけでなく、いろんな話ができるので楽しい」と笑顔を見せる。「練習した分だけ成果が結果に現れる。ゴルフは自分を成長させてくれる」と魅力を話す。「高校3年生でプロテストを受け、海外を主戦場にして活躍できる選手になりたい。叔父（今野康晴プロ・長島町出身）の勝利数を超えたい」と将来の目標を語る。九州の高校へ進学を決めるとき「大変だが、一人で頑張ってきたさ」と家族が背中を押してくれた。「自分で考え、自分の意思で行動できるよう温かく見守ってくれる」と、家族にはとても感謝している。この春からは、福岡県の柳川高校で競技を続け、日本ジュニア選手権の優勝を目指す。

恵那農高が世界らん展日本大賞で最優秀賞



2月に東京ドームで開催された「世界らん展日本大賞2012」のディスプレイ審査オープンクラスで、恵那農業高校が最優秀賞を受賞。作品は、大きな古木を用いて木曾路(恵那)の壮大な自然を表現した大きなものでした。

活動を終えた少年消防隊に修了証



明智かえでホールで3月11日、市少年消防隊修了式が行われました。活動を終えた隊員には、修了証が渡されました。修了した岩邑小学校6年山本翔太隊長は、消防団長にさまざまな体験への感謝の言葉を述べました。

園児が真っ赤なイチゴに大興奮



3月22日、武並保育園の5歳児19人が靄郁農園（武並町）でイチゴ狩りを体験しました。園児たちは、ピニールハウスの中の真っ赤なたくさんのイチゴに大興奮。「これおいしそう」と手で取って口に頬張っていました。

※コミセン＝コミュニティセンターの略

女城主と武田軍の出会いを再現



女城主の里の岩村町で「ゆかしき里うつくし春」をテーマに、いわむら城下町のひなまつりが始まりました。3月3日には、女城主と武田軍の出会いの再現が日本甲冑武者隊らによって行われ、会場を沸かせました。

一堂に成果を発表した文化まつり



3月9日から11日、恵那文化センターと中コミセンで恵那文化まつりが開催されました。ステージでは、合唱やダンス、演奏、民踊など36団体が、練習の成果を披露。会場からは盛んに拍手が送られていました。

先輩の話で受験への気持ちを新たに



岩邑中学校で3月15日、卒業生の話聞く会が行われました。体験を語ったのは、進路に向けて努力した卒業生6人。在校生は、先輩の話聞き、進路の決定と受験に備えて、気持ちを新たにしていました。